

# 楽踊楽座 全国行脚 記録

行脚 No.73

|     |                |
|-----|----------------|
| 日時  | 2014年2月5日      |
| 行脚先 | 英賀城            |
| 住所  | 兵庫県姫路市飾磨区(播磨国) |
| 行事名 |                |

## 特徴

英賀城は播磨国英賀の夢前川河口に築かれ、東は水尾川、西は夢前川、南は播磨灘が外堀の替わりをしている平城です。  
別所氏の三木城、小寺氏の御着城と並び播磨三大城と称されました。  
永享年間初期に赤松祐尚によって築かれたと言われています。  
赤松祐尚没後は姻族の三木通近が在城し、三木氏が代々城主となりました。  
戦国時代には本願寺蓮如の子・実如を迎えて、英賀御坊が城内に設けられるなど、勢力をのばしました。  
天正5年(1577年)、織田信長は中国攻めを開始し、天正6年(1578年)には豊臣秀吉と黒田官兵衛に命じて播磨国に侵攻します。  
天正8年(1580年)、別所長治の三木城落城に続き、三木通秋が籠もる英賀城も落城しました。

## 黒田官兵衛との関わり

播磨進出を狙う毛利軍と豊臣秀吉・黒田官兵衛はこの地で戦い、見事な戦術により毛利軍を撃退しました。  
黒田官兵衛・竹中半兵衛は中国攻めに大きく貢献したと言われています。

## 記録

